

令和 5 年度温室効果ガス排出量結果報告及び評価

二酸化炭素の排出量は、基準年度（平成 25 年度）と比較して 11.5%の減少となりましたが、エネルギー使用量は 1.56%の増加となりました。令和 6 年度から、本市と白山市、川北町、白山野々市広域事務組合は、ごみ焼却施設のバイオマス発電に伴う二酸化炭素排出ゼロの電力価値（非化石価値）を各市町の公共施設に供給する事業を開始しました。本市は庁舎等 16 の施設に供給し、年間約 2,300 t の二酸化炭素排出量を削減することができるようになります。

この事業によって令和 6 年度以降の二酸化炭素排出量は大幅に削減される見込みですが、引き続き取組みを進め、施設の更なる省エネルギー化を進めます。

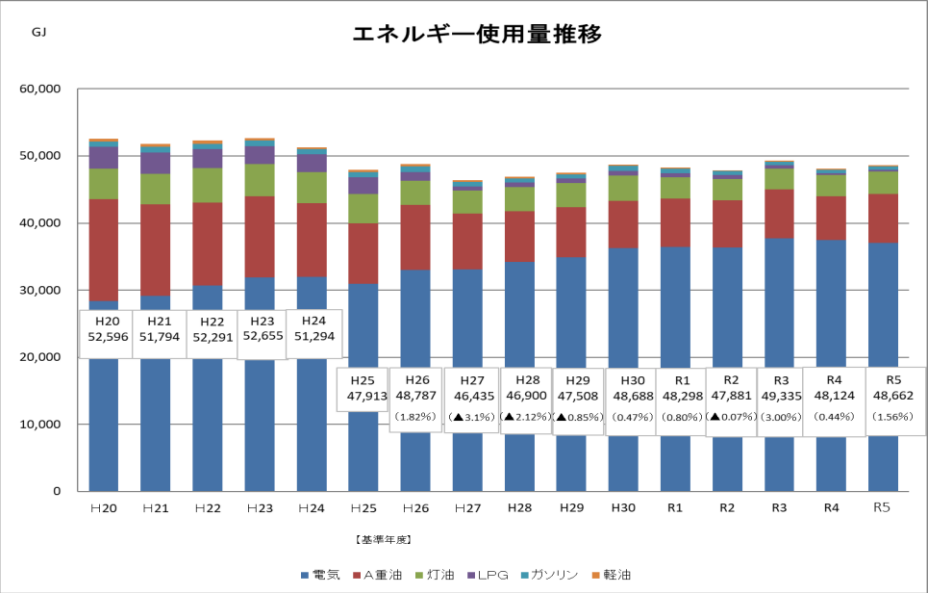
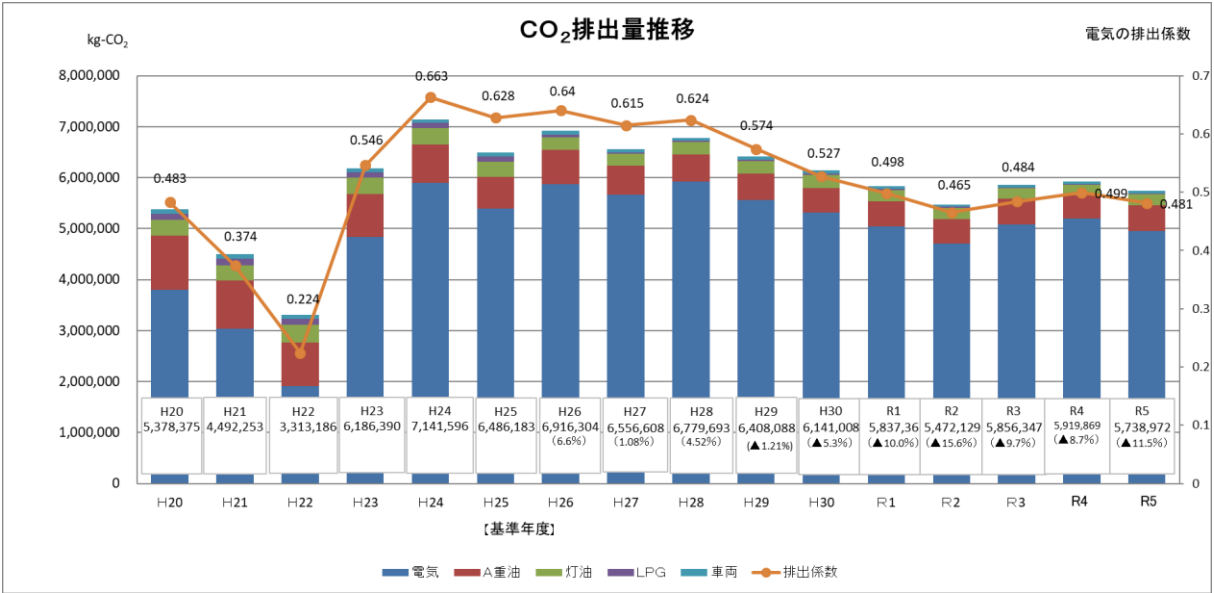


表 1 発生源別二酸化炭素排出量 (単位：kg-CO₂)

要因	平成25年度 排出量 (基準年度)	令和 4 年度 排出量	令和 5 年度		
			排出量	構成割合	基準年度比 増減
電気	5,392,568	5,197,257	4,945,933	86.2%	-8.3%
A重油	624,761	449,906	509,411	8.9%	-18.5%
灯油	298,422	216,187	224,935	3.9%	-24.6%
LPG	99,039	10,455	9,792	0.2%	-90.1%
施設 計	6,414,790	5,873,805	5,690,071		
車両	71,393	46,064	48,901	0.9%	-31.5%
合計	6,486,183	5,919,869	5,738,972	100.0%	-11.5%

表 2 発生源別エネルギー使用量 (単位：GJ)

要因	平成25年度 使用量 (基準年度)	令和4年度 使用量	令和 5 年度		
			使用量	構成割合	基準年度比 増減
電気	30,913	37,495	37,017	76.1%	19.7%
A重油	9,015	6,492	7,351	15.1%	-18.5%
灯油	4,399	3,187	3,316	6.9%	-24.6%
LPG	2,532	267	254	0.5%	-90.0%
施設 計	46,859	47,442	47,938		
車両	1,054	682	724	1.4%	-35.3%
合計	47,913	48,124	48,662	100.0%	1.56%